

心肺蘇生を望まない傷病者に係るアンケート

【問】CPA(搬送対象)症例時に家族等から心肺蘇生を拒否された場合の対応について

- ① 蘇生処置して搬送
 - ② 蘇生中止(不搬送)
 - ③ その他
- ⇒ (結果) ⇒
- ① 8 消防
 - ② 1 消防
 - ③ 6 消防

「② 蘇生中止(不搬送)」の回答内容

A 消防	DNARIに係る事実が医師等による証明もしくは電話連絡等により確認がとれた場合に限り、かかりつけ医との連絡に時間を要する可能性があり、その際の対応については今後の課題であるが、その場合は搬送すると思われる。
------	---

「③ その他」の回答内容

B 消防	現場に臨場した隊員の判断に委ねている。
C 消防	搬送は行いが、処置に関しては、家族との話し合い、書面、担当医の指示を確認し対応する。
D 消防	がん末期患者などでかかりつけ医がある場合には、その医師又はメディカルコントロール医に連絡し判断を仰ぐ。
E 消防	家族に同意を取り、心肺蘇生を実施しながら、かかりつけ医に連絡をして蘇生の有無及び搬送の有無の指示等をもらうようになっている。かかりつけ医と連絡が取れない場合には、直近の医療機関の医師と相談するようになっているが、取り決めやマニュアル等は作成していない。
F 消防	家族等からの要望のみでは蘇生中止しないが、かかりつけ医又はメディカルコントロール医に確認した上で蘇生中止することとしている。現状では、家族に理解を求めて心肺蘇生のみ実施しながら病院に搬送することが多い。
G 消防	救急要請があれば出場するが、再度家族と協議するとともに主治医に連絡し指示を仰ぐ。

【備考】「① 蘇生措置して搬送」

H 消防	基本は「蘇生措置して搬送」の体制で活動しているが、過去には、家族から蘇生処置拒否の申し出があり、かかりつけ医に確認すると、生前の傷病者本人、家族、医師間で蘇生処置不要の確認が出来ており、医師から蘇生処置中断し不搬送とする旨の指示があったため、不搬送とした事例がある。
------	---